

おじゃれハウス利用者募集中です！

おじゃれハウスは古民家風の一軒家です。
間取りは1LDKで家具・備品は備えています。
詳しくはHPを参照ください！

「おじゃれハウス」ご利用条件！

期間：1週間以内

料金：無料 ※ただしレンタカー（1日¥6,000）をお借り頂きます。

より現実的な島暮らしに向けご理解ご協力を宜しくお願い致します。

場所：〒100-1511 東京都八丈島八丈町三根1750-9

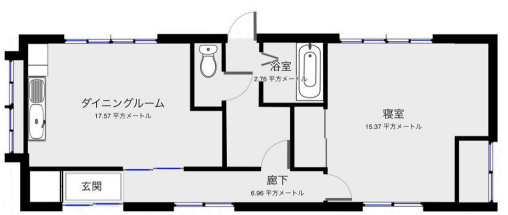
人数：最大4名様

要件：移住希望者のみ（これ大切です!!!）

施設の目的上、八丈島への移住を希望・検討される方に限ります。

観光目的でのご利用はできません。

当施設をご利用される方にはアンケート等のご協力をお願いしています。



第一話 初めまして！よろしく

移住協会会長コラム

私から希望して今号からコラムを書くことになった。限られた紙面だが移住定住を通じた島づくり活動の身近な話題をお届けしたい。併せて皆さんと双方向の情報・意見交換が出来れば素晴らしい。移住協への思いや感想を気軽に寄せて貰えるととても嬉しい。移住協設立から1年半が経った。島内外の移住への関心が、多くの皆さんの期待・支援・協力の高まりになっていると実感している。それに応える活動を積み上げていきたい。6月28日は「NPO法人」設立総会だった。「着実に、地道に、地域に寄り添う真摯な活動でまちづくりに頑張ろう」との決意をし合った嬉しい記念日になった。...では次号でまた。（会長 内山江差夫）



八丈島移住定住促進協議会とは

1、設立までの経緯

「島の定住人口・経済活動等多くの分野がしぼみ気味だ。行政と協力し住民の側から島づくりの活動団体が必要では」との意見が起こり、町と協力して1年間学び合い2020年2月に設立。

2、設立後の活動

移住希望者に島を体験し理解を深めて貰う目的で、自由に島暮らし体験をして貰う施設『おじゃれハウス』を開設。私達が受け入れ先を持つことで移住希望者のより良きサポートを目指します。

3、現在準備を進めている活動

☆島内の空き家は膨大な数で実態把握が不十分。町と調査を行い、空き家活用を進めます。
☆移住希望者総合相談窓口がありません。町と共に官民共同窓口の開設を目指します。
☆社会的活動及び市民権の向上、行政事業の受託拡大や政策的繋がりを広げていく為、現在NPO法人認定中です。

4、近い将来に向け実現したい活動

☆移住の相談や手続き、地域活動への参加へのサポート。多様な移住活動組織を目指します。
☆移住者への空き家紹介、リフォーム、休耕地情報提供及び島内企業等への就業斡旋など、島内関連団体とも連携協働した事業を創出します。
☆空き家バンクの活用、空き家所有者との連携も図った事業を考えます。

【ご意見・ご希望やご連絡等は下記へお願いします】

「私の提案書」様式を作り提案を大歓迎しています。今後とも本会の活性化と活動がマンネリ化しないように新鮮な息吹をご提供くださるようよろしくお願いいたします。

連絡先住所：〒100-1511 八丈町三根4906-3（みんなのひみつ基地内）

電話番号：070-8310-7405

mail: 8joiju@gmail.com

（不在の際は、会長 内山江差夫 Tel:090-5791-1427 mail:hachi2004esao@yahoo.co.jp までご連絡願います。）

八丈島移住定住促進協議会のホームページ
HP: <http://hachijoiju.com>

編集：移住協会報部

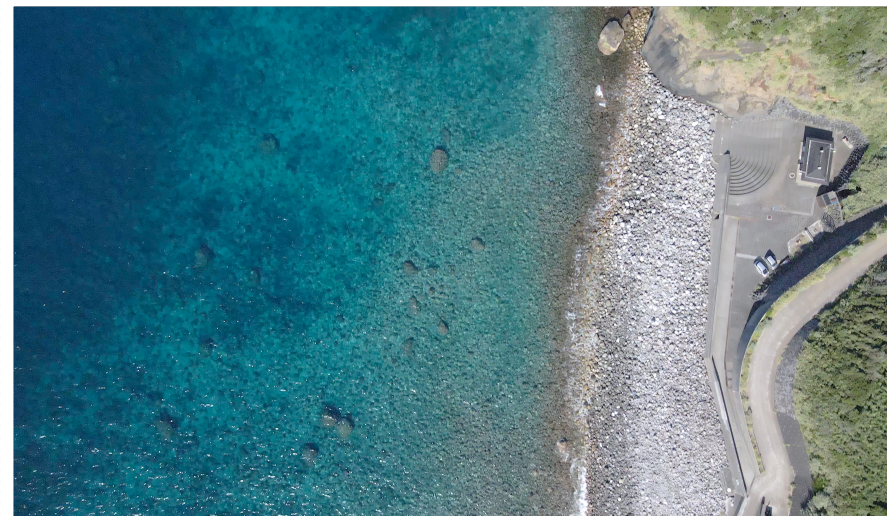


会員も募集中です！

八丈島と人を「つなぐ」移住定住のための会報誌

おじやりやれ

季刊誌：春・夏・秋・冬 発行VOL.3



Contents

- ・移住者インタビュー
- ・2021 / 夏のオススメプラン
- ・おいしいつくレポ
- ・おじゃれハウス利用者募集中
- ・設立までの経緯と今後の活動
- ・移住協会会長コラム

1

2

3

4

- place -

- 1.横間ヶ浦
- 2.あいがえスタンド
- 3.汐間海岸
- 4.坂上エリア

Photo by 八丈島写真館

八丈島移住定住促進協議会

おじゃりやれ

移住者 インタビュー

移住協で運営しているおじゃれハウスで島暮らしを体験後
めでたく2021年2月に移住された、爽やかで気さくなご夫
婦にお話を伺ってきました!

- 40代 M ご夫妻 プロフィール -



旦那さま
クニ(島ことば=本州のこと)では
会社員だったが現在農業に従事
したく奮闘中。



奥さま
在宅ワークと檣立の千両
でアルバイト。



Q: なぜ八丈島にしたのですか?

A: いつかは海の近くに住みたいと思っていたが、以前勤めていた会社での転勤などのタイミングもあり思い切って行動に移してみました。

Q: 住んで良かったことは?

A: 島の皆さんにとっても親切にしてもらっています。
物価は高いけど、野菜や魚をもらったりするので食事代があまりかからない事が嬉しいです。あと、海や自然が身近にあることがとても癒されています。

Q: 困ったことは?

A: アリ!!! 想像の1000倍くらいすごい!
風が強くてびっくりした。引っ越し初日の夜、風がすごくて眠れなかったです。

Q: 八丈島が「こうなったらいいな!」と思う事は?

A: 観光がもっと盛り上がりたと思います。八丈島と言えばコレ!とか。
引っ越しする時や島での在宅ワークで大きな荷物を送りたいときに制限がちょっと困りました。運送の問題がもっと良くなったら嬉しいです。

Q: 八丈島の好きな場所は?

A: 大坂トンネル~南原千畳敷海岸までの西側の景色と、乙千代ヶ浜は人が少なく静かでのんびりできて好きです。

Q: 休日は何をして過ごしている?

A: 釣り!!!と温泉!!! 最高です。

Q: 島の食材で作った料理は何かある?

A: 『トビの漬け』と『明日葉と島レモンのマヨネーズ和え』です。

Q: インタビューにお答えいただきありがとうございます。
最後に一言どうぞ!

A: たくさんの島の方ともっと知り合いになりたいです。どうぞよろしくお願いいたします!



編集後記

わたしは移住してもうすぐ1年ですが、引越した当初は分からないことばかりで大変な時期だった思い出しました。Mご夫妻のように、おじゃれハウスの利用から実際に移住するのはとても心強いだろうと、ちょっと羨ましく思ったり。(笑)

一番大変だった引越し作業は、送料をなるべく抑えるためにヤマト便を利用し、大きい家具や家電は全て島に来てから揃えました。本土間の引越し以上に家計を苦しめてしまいましたが、それ以上に八丈島の自然の豊かさや人の温かみを感じれる生活が送れていると、しみじみ島に感謝しながら本会報をつくれしました。(移住1年目Aより)

2021/夏のオススメプラン

PLAN.01

藍ヶ江の玉石で 夏フォト挑戦

大勢で集まりづらい今、自分を被写体に夏
フォト作品に挑戦はいかがですか?

八丈八景のひとつである藍ヶ
江落雁、そして目の前に広がる
玉石浜で素敵な夏フォトを
集めてみるのもオススメです。



写真提供:
八丈島写真館



大賀郷園地の奥に広がる多種多様なアスレ
チックが揃う公園は、大人も子供も楽しめ
ます。中でも足裏を刺激する遊具は大人に
とっては健康促進に、子供には運動能力の
向上に繋がるそうですよ。

PLAN.02

大賀郷園地奥で 健康促進!

PLAN.03

夏のホタル水路 へ行こう



*写真はイメージです

八丈島では、GW時期から源氏螢が出始め梅雨が本格的になると
平家螢が出始めて、夏の終わりまで長く螢鑑賞が楽しめます。

■オススメ持ち物

赤いセロファンを巻いた懐中電灯がオススメです。
ホタルは赤い光に鈍感なので安心して足元を照らせますね。

■マナー

- 1.ホタルは強い光を嫌う生き物です。
ライトで照らしたりフラッシュをたくと 寿命を短くする恐れがありますのでご注意ください。
- 2.大きな声、物音に気をつけて!
ホタルが逃げってしまうことはもちろん、近隣住民への迷惑になりますのでご注意ください。
- 3.ホタルが成虫となって空を飛べるのはわずか1~2週間です。
捕まえて持って帰るのは止めましょう。



おいしいつくレポ

今日の一品: 明日葉と島レモンのマヨ和え



Mご夫妻のインタビュー内で紹介された『明日葉と島レモンのマヨネーズ和え』の
レシピを伺い、移住協メンバーで作ってみました!

とっても簡単でサッパリ感が夏に合うオススメの一品です!ぜひお試しください。
カリカリベーコンや鶏ササミをプラスして焼酎のおつまみとしても合いますよ!

- ・材料: 明日葉・島レモンの砂糖漬け・マヨネーズ・塩・コショウ
- ・作り方: 明日葉を湯でて食べやすく切り、島レモンの砂糖漬けは細かく刻み、マヨネーズで和えます。塩コショウはお好みで調整してください。